



# JFEシビルの煙突スリップフォーム工法

スーパージャッキシステム テクニカルノート

## スリップフォーム工法によるコンクリート煙突の連続施工の特徴

1. 大がかりな足場が不要で効率的。
2. コンクリートの連続打設ができ、工期が短縮できます。
3. ロッドとジャッキにより、安全な作業床の昇降が可能です。

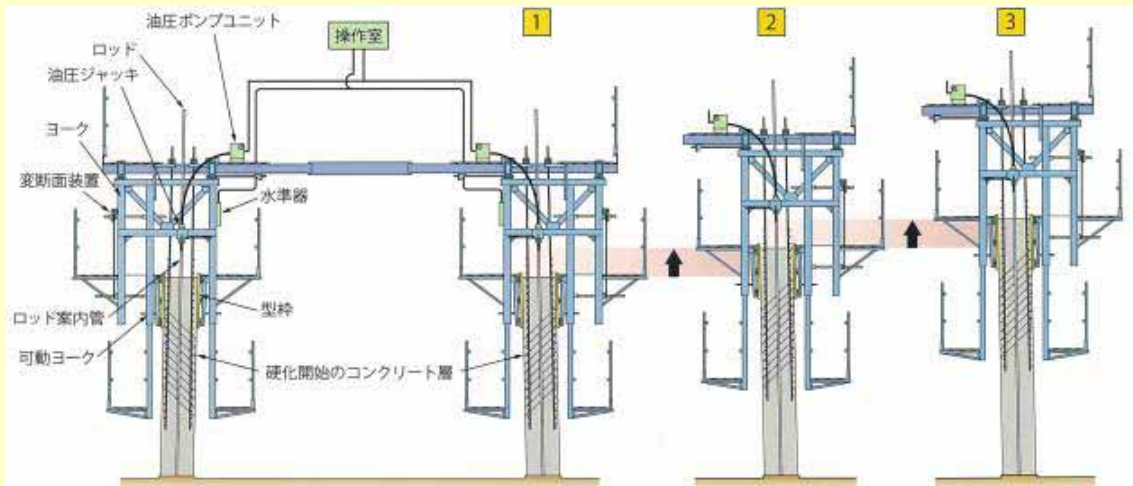


### 構築イメージ

- 型枠や足場を装着したジャッキがロッドを上昇していくことにより、連続的なコンクリート打設作業が可能です。
- 型枠をスライドさせながらコンクリート壁を構築できるため、ステップ毎の型枠解体が不要で、工期短縮できます。
- 特に、足場の設置が困難な煙突のコンクリート工事で力を発揮します。

両変断面工法の場合

15～20cm / 層で打設、打設スピードに合わせ3～5cm毎にスライド



## 東京電力広野発電所 (高さ200m) スライド工法



スライド装置の組立



コンクリート打設スタート



頂部コンクリート工事中

## ● 200m級煙突構築のスリップフォーム工法事例



東ソー化学工場 (円形)



北海道西胆振清掃工場 (多角形)



内側スライド装置



太平洋セメント工場



東京都中央区清掃工場 (三角形)

## ● ジャッキアップ工法による鋼製煙突の構築工事

アップダウンジャッキを用いて下方より筒身を継ぎ足しながら構築します。

1. 地表で溶接接合が出来、安全で効率的です。
2. 高所足場作業を削減できます。

### 構築実例



(1) ジャッキで吊上げ、下部部材準備



(2) 下部部材挿入・接合



(3) 吊治具を下方へ盛替え

JFE シビル 株式会社  
**スーパージャッキシステム**

〒111-0051  
 東京都台東区蔵前2丁目17番4号 JFE蔵前ビル  
 都市基盤営業部 特殊工法グループ

TEL 03-3864-5293  
 FAX 03-3864-3735

<http://www.jfe-civil.com/tokkou/index.html>

